

# 60's-70's. クルマが ビューティフルだった時代

クルマが輝いていた  
60's-70's文化風俗史  
徳大寺有恒  
フォードのニューモデルから読みとる  
デザイン戦略  
大川悠

クルマ今昔物語  
Jaguar×Mitsubishi×Mercedes-Benz×Porsche 911×Alfa Romeo×Nissan Skyline

今でも買える、体験できる60's-70's

## なぜ、クルマの進歩は 人を幸福に しないんだろう

NAVIが振り返るNAVI前夜



THE ROAD ST★R  
鈴木紗理奈×篠山紀信

# NAVI

2004年5月1日発行(毎月1日発行)第21巻通巻243号 昭和59年9月3日第3種郵便物認可ISSN02896079

CAR and LIFESTYLE  
5  
May, 2004  
780円

試乗記  
マセラティクワトロポルテ  
スマートforfour  
アウディA8  
VWゴルフトゥーラン  
プジョー307CC

瞳目の自動車小説スタート!  
「スモールトーク」  
絲山秋子

20  
ANNIVERSARY



### 眺めのいい赤い屋根 小田急 山のホテル

Odakyu Yamano Hotel

芦ノ湖を一望できるロケーションが素晴らしい山のホテル。100年近いものもあるという庭のツツジは、5月のシーズンになると庭いっぱい咲き出す。60年代には、スイスの山小屋をイメージして建てられた赤い三角屋根の建物が、新婚カップルから人気を集めた。現在の建物は1978年に改装され

たものだが、赤い屋根と白壁により当時の雰囲気を残したつくりとなっている。箱根の景色を楽しみながら出かけるのにぴったりの場所。



住所=神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80 ☎0460-3-6321  
URL http://www.odakyu-hotel.co.jp/yama-hotel/  
アクセス=小田原より30分 東名高速「御殿場IC」より40分  
宿泊料金=1泊2食2万3000円(税別)~

### 生バンドの音色に当時を偲ぶ クリフサイド

Cliff Side

60~70年代当時、クリフサイドは每晚14、15人編成のバンドによる演奏と、80人を超えるホステス、そして300人も人が集まる人気の場所だった。7、8年前から社交ダンスホールに形を変え、現在はダンス教室やサークルの人たちに人気。



バンドの演奏とダンスを見ながら当時の世界にひたるもよし、ヘアを組んでダンスを楽しむのもよし。古き良き時代の雰囲気を味わったあと横浜の夜景を見に行く、なんてプランも立てやすいところ。

住所=神奈川県横浜市中区元町2-114 ☎045-641-1244  
URL http://homepage2.nifty.com/cliffside/  
アクセス=首都高速横羽線「横浜公園出口」より5分  
営業時間=18:00~23:45 定休日/日曜日  
料金=入場料2000円(月曜のみ入場料+1ドリンクで1200円)



### 昔も今も変わらぬ夜景 羽田東急ホテル

Haneda Tokyu Hotel

住所=東京都大田区羽田空港2-8-6 ☎03-3747-0311  
URL http://www.haneda-h.tokyuhotels.co.jp/  
アクセス=首都高速横羽線「羽田出口」より10分  
宿泊料金=1泊1食8610円(税込み)~

外国への憧れがまだ強かった当時、空港からほど近く、200~300m先に飛行機が止まる羽田東急ホテルは、空へのイメージを膨らませる特別な場所だった。スカイラウンジは、空港の景色を見ながらグラスを傾け合う人たちが賑わっていた。以前より遠くはなつたが、今でも飛行機の姿を見ることができ、街の夜景とはひと味違った景色を堪能できる。宿泊料金も低く、アナログなホテルの雰囲気に包まれながら夜景を楽しむ宿泊プランが魅力的。



# spot of beautiful-age

NAVIが太鼓判を押す、60's-70'sスポット6選!

## タイムマシン(=クルマ)に乗って あの時代へ

特集の締めくくりは今なお60's-70'sの雰囲気を残すドライブスポットを厳選。クルマだけでなく多くのものに憧れた時代、すべてが輝いて見えた時代にタイムスリップできる場所を紹介します。

案内人=松本英雄 写真=岡村昌宏

NAVI May, 2004 110

### 70'sムード満点の ステーキレストラン 神戸ステーキハウス

Kobe Steak House

横田基地がある福生という場所柄、昔から基地のファミリーが数多く訪れた神戸ステーキハウス。福生にはいくつもあつたステーキハウスだが、今も残っているのはココだけ。1972年のオープン当初から変わらぬお店はいい感じに枯れた印象で、70年代ムード満点。最近ではホームページを見て来る新規が多いそうだが、



住所=東京都福生市朝川1115 ☎042-552-2941  
URL http://www.kobesh.com/  
アクセス=国道16号線沿い、横田基地第5ゲート前  
営業時間=12:00~14:30、17:00~22:30(ラストオーダー22:30)  
定休日/木曜日(変更あり)

### 60年代、最先端の香り キャンティ

Chianti

都内にこれといったレストランがなかった時代、オーナーの「自分の行きたい店がない。だから自分が行きたい店をつくる。」との思いからオープンしたレストラン・キャンティ。芸能人や政治家から、イヴ・サンローランをはじめとする海外の著名人まで錚錚たる有名人が訪れた。60年代の最先端をいくお店に集まる若者は、キャンティ族とも呼ばれた。昔からの姿色濃く残す本店では、当時の雰囲気にも包まれながら日本で作ったイタリア料理が楽しめる。



住所=東京都港区麻布台3-1-7 ☎03-3583-7546  
URL http://www.chianti-1960.com  
アクセス=外苑東通り、新倉片町交差点付近  
営業時間=12:00~2:30(ラストオーダー)  
定休日/無休

### 文豪に愛され続けて50年 山の上ホテル

Yamanoue Hotel

戦後、米軍婦人部隊の宿舎として使われ「ヘルトツ」の愛称で呼ばれていた。しかしホテルをオープンする際、語呂のよさから「丘の上」ではなく山の上ホテルと名付けられたという。作家がこもって執筆を行う場所として知られ、芥川賞や直木賞を受賞した作家には、ここで書くとい作品ができるというジレンマを持つ人もいるそう。1980年に



住所=東京都千代田区神田駿河台1-1 ☎03-3293-2311  
URL http://www.yamanoue-hotel.co.jp  
アクセス=首都高速「神田橋出口」より15分、明治大学横上る  
宿泊料金=1泊1万7000円~

